当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/不動産投信
信託期間	2016年9月5日から2026年12月14日
運用方針	安定的な収益の確保と投資信託財産の中長期的な 成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社が運用する「LM・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)」を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	毎月決算を行い、収益分配を目指します。 分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等 収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 分配金額については、委託会社が基準価額水準、市況 動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が 少額の場合には分配を行わないことがあります。 ※第1期から第2期までの決算時においては収益 分配を行いません。第3期以降の毎決算時に、原 則として分配を行います。。

オーストラリアREITファンド (毎月決算型)

運用報告書(全体版)

第28期 (決算日 2019年1月15日) 第29期 (決算日 2019年2月14日) 第30期 (決算日 2019年3月14日)

第31期(決算日 2019年4月15日) 第32期(決算日 2019年5月14日)

第33期(決算日 2019年6月14日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。 さて、「オーストラリアREITファンド(毎月決算型)」は2019年6月14日に第33期の決算を行いました。 ここに期間中の運用状況についてご報告申しあげます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあ げます。

スカイオーシャン・アセットマネジメント

〒220-8611 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-1-1

<照会先> ホームページ: http://www.soam.co.jp/ サポートデスク: 045-225-1651 (受付時間 営業日の午前9時~午後5時)

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値と は一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

〇最近30期の運用実績

N.L.	hoho	, the	基	準	価		額	投	資	信	託	純	資	産
決	算	期	(分配落)	税 分 配	み金	期騰落	中率	証組	入	比	券率	純総	,	額
			円		円		%				%		百	万円
4期((2017年1月16	6日)	10, 096		25		0.1			10	1.5		2	, 344
5期((2017年2月14	4日)	10, 309		25		2.4			9	9.2		2	, 340
6期((2017年3月14	4日)	10, 217		25		△0.6			10	0.7		1	, 963
7期((2017年4月14	4日)	10, 453		25		2.6			9	9.4		1	, 949
8期((2017年5月1	5日)	10, 327		25		△1.0			9	9.6		1	, 879
9期((2017年6月14	4日)	10, 265		25		△0.4			9	8.7		1	, 915
10期((2017年7月14	4日)	10, 016		25		△2.2			9	8.8		2	, 151
11期((2017年8月14	4日)	10, 084		25		0.9			9	9.8		2	, 210
12期((2017年9月14	4日)	10, 545		25		4.8			9	9.9		2	, 501
13期((2017年10月16	6日)	10, 418		25		△1.0			10	0.1		3	, 095
14期((2017年11月14	4日)	10, 807		25		4.0			9	8.5		3	, 492
15期((2017年12月14	4日)	11, 150		30		3.5			10	0.6		3	, 712
16期((2018年1月1	5日)	10, 552		30		△5.1			9	9.9		3	, 266
17期((2018年2月14	4日)	9, 749		30		△7.3			9	9.6		3	, 048
18期((2018年3月14	4日)	9, 842		30		1.3			9	9.1		3	, 051
19期((2018年4月16	6日)	9, 645		30		△1.7			9	9. 1		2	, 935
20期((2018年5月1	4日)	9, 945		30		3.4			9	9.3		3	, 028
21期((2018年6月14	4日)	10, 227		30		3. 1			9	9.9		2	, 976
22期((2018年7月1)	7日)	10, 437		30		2.3			10	0.1		2	, 888
23期((2018年8月14	4日)	10, 145		30		$\triangle 2.5$			9	9.9		2	, 668
24期((2018年9月1	4日)	10, 444		30		3.2			9	9.2		2	, 624
25期((2018年10月1	5日)	9, 794		30		△5.9			9	8.5		2	, 398
26期((2018年11月14	4日)	10, 294		30		5.4			9	9.0		2	, 520
27期((2018年12月14	4日)	10, 336		30		0.7			9	9.4		2	, 435
28期((2019年1月1	5日)	9, 912		30		△3.8			g	8.9		2	, 351
29期((2019年2月1	4日)	10, 435		30		5.6			9	9. 1		2	, 459
30期(30期(2019年3月14日)		10, 646		30		2.3			9	9.5		2	, 336
31期(31期(2019年4月15日)		11, 094		30		4.5			9	9.6		2	, 167
32期((2019年5月1-	4日)	10, 408		30		△5.9			9	8.7		1	, 888
33期((2019年6月1	4日)	10, 728	-	30		3.4			9	9.3		1	, 909

⁽注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

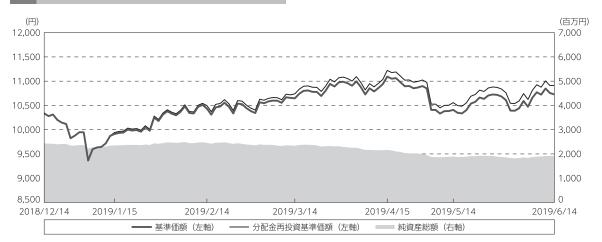
⁽注) 当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

〇当作成期中の基準価額と市況等の推移

						基	進	価		額	投	資	信	託
決	算	期	年	月	日			騰	落	率	証組	入	比	託券率
				(期 首)			円			%	/ 316		/	%
				2018年12月14日			10, 336			_				99. 4
	第28期			12月末			9, 946			△3.8				98. 4
				(期 末)										
				2019年1月15日			9, 942			△3.8				98. 9
				(期 首)										
				2019年1月15日			9, 912			_				98. 9
	第29期			1月末			10, 379			4.7				98. 2
				(期 末)										
				2019年2月14日			10, 465			5.6				99. 1
				(期 首)										
				2019年2月14日			10, 435			_				99. 1
	第30期		2月末				10, 383			$\triangle 0.5$				98. 7
			(期 末)											
				2019年3月14日			10, 676			2.3				99. 5
				(期 首)										
				2019年3月14日			10, 646							99. 5
	第31期			3月末			10, 975			3.1				99. 1
				(期 末)										
				2019年4月15日			11, 124			4.5				99. 6
				(期 首)										
				2019年4月15日			11, 094			_				99.6
	第32期			4月末			10, 850			$\triangle 2.2$				99. 6
				(期 末)										
				2019年5月14日			10, 438			$\triangle 5.9$				98. 7
				(期 首)										
				2019年5月14日			10, 408							98. 7
	第33期		5月末				10, 394			△0.1				98. 3
				(期末)										
				2019年6月14日			10, 758			3.4				99. 3

⁽注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

作成期間中の基準価額等の推移



第28期首:10,336円

第33期末:10.728円(既払分配金(税込み):180円)

騰 落 率: 5.6% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

- (注)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注)分配金再投資基準価額は、作成期首(2018年12月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主な投資対象である「LM・オーストラリアREITファンド (適格機関投資家専用)」の基準価額 (分配金再投資ベース) が上昇したことから、当ファンドの基準価額 (分配金再投資ベース) も上昇しました。

組入ファンド	投資資産	当作成対象 期間末組入比率	騰落率
LM・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)	オーストラリアのREIT	99.3%	6.2%
FOFs用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	わが国の公社債	0.0%	-0.1%

- (注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。騰落率は前作成対象期間末(2018年12月14日)からのものです。
- (注)騰落率は分配金再投資ベースです。

投資環境

2018年から2019年にかけての年末年始を挟み、オーストラリアの主要貿易相手国である中国の景気減速懸念や、米国株式市場の下落などを受けて、オーストラリアリート市場は弱含みで推移しました。その後、3月にかけて、米中通商協議への進展期待を背景に、投資家のリスク回避姿勢が和らぎ株式市場全体が上昇に転じると、オーストラリアリート市場も上昇しました。3月以降は、欧米の中央銀行による金融政策の転換を受けた世界的な金利低下や、オーストラリア準備銀行による利下げを受けて、オーストラリア金利も大幅に低下したことが好感され、作成期間末にかけてオーストラリアリート市場はさらに上昇しました。

為替市場では、米国や中国の経済指標の下振れを嫌気し、2018年から2019年にかけての年末年始を挟んで大幅な円高が進行しましたが、米中通商協議への進展期待や、堅調なオーストラリア経済指標を受けて、4月中旬にかけオーストラリアドル/円は80円台を回復する場面も見られました。4月中旬以降は、再び米中貿易摩擦への不透明感が増したことや、約3年ぶりとなるオーストラリア準備銀行による利下げが実施されたこと、追加利下げ観測が根強いことなどを背景に、再び円高基調で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

〇当ファンド

「LM・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)」への投資を高位に保つ運用を行いました。

・LM・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)

「LM・オーストラリアREITマザーファンド」の受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

分配金額は、各期ごとの経費控除後の利子・配当等収益、基準価額水準等を考慮して以下の通りとさせていただきました。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

〇分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

_	第28期	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期
						2019年5月15日~ 2019年6月14日
当期分配金	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率)	0.302%	0. 287%	0. 281%	0. 270%	0. 287%	0. 279%
当期の収益	27	30	30	30	27	30
当期の収益以外	2	_	_	_	2	_
翌期繰越分配対象額	1,709	1,716	1,723	1,886	1,884	1, 891

- (注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

〇今後の運用方針

〇当ファンド

「LM・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)」への投資を通じて、主としてオーストラリア証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資します。

- ・LM・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)
- 「LM・オーストラリアREITマザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。
- ・FOFs用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用) 主としてわが国の公社債に投資を行い、安定した収益の確保を目指します。

○1万口当たりの費用明細

(2018年12月15日~2019年6月14日)

	項				 目		第	528期~	~第33	期	項 目 の 概 要
	垻				Ħ		金	額	比	率	供 日 V) 似 安
								円		%	
(a) 1	信	i	託	報	ł	酬		58	0.	555	(a)信託報酬=作成期間の平均基準価額×信託報酬率
	(投信会社)		(17)	(0.	162)	委託した資金の運用の対価	
	(販売会社) (40) (0.37						(40)	(0.	377)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価	
	(受	託	会	社)		(2)	(0.	016)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) ·	そ	Ø	ft	九	費	用		0	0.	003	(b) その他費用=作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
	(監査費用) (0.00							(0)	(0.	003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
	合 計 58 0.558							58	0.	558	
	作成期間の平均基準価額は、10,487円です。						10, 4	87円て	ぎす。		

- (注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。
- (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2018年12月15日~2019年6月14日)

投資信託証券

			第28期~第33期								
	銘	柄		買	付			売	付		
				数	金	額	П	数	金	額	
玉						千円		П		千円	
内	LM・オーストラリアRE	ITファンド(適格機関投資家専用)	180,	091, 077		172,000	808,	072,820		795, 950	

(注) 金額は受け渡し代金。

〇利害関係人との取引状況等

(2018年12月15日~2019年6月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況(2018年12月15日~2019年6月14日)

該当事項はございません。

〇自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年12月15日~2019年6月14日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2019年6月14日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

<i>₽4</i> 7	柄	第27	期末	第33期末						
銘	1173	П	数	П	数	評	価 額	比	率	
			П		П		千円		%	
LM・オーストラリアREIT	ファンド(適格機関投資家専用)	2, 544	, 502, 632	1,91	6, 520, 889		1, 895, 247		99. 3	
FOFs用短期金融資産ファ	ンド(適格機関投資家専用)		80, 298		80, 298		79		0.0	
合	計	2, 544	, 582, 930	1, 91	6, 601, 187		1, 895, 327		99. 3	

⁽注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2019年6月14日現在)

項	П	第33期末							
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	目	評 価 額		比	率				
				千円		%			
投資信託受益証券				1, 895, 327		98.2			
コール・ローン等、その他				35, 256		1.8			
投資信託財産総額				1, 930, 583		100.0			

⁽注) 比率は、投資信託財産総額に対する評価額の割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

_							
	項目	第28期末	第29期末	第30期末	第31期末	第32期末	第33期末
	· 有	2019年1月15日現在	2019年2月14日現在	2019年3月14日現在	2019年4月15日現在	2019年5月14日現在	2019年6月14日現在
		円	円	円	円	円	円
(A)	資産	2, 360, 504, 427	2, 482, 810, 433	2, 374, 961, 074	2, 228, 393, 350	1, 902, 703, 426	1, 930, 583, 873
	コール・ローン等	34, 318, 321	41, 036, 887	51, 555, 820	32, 973, 855	38, 800, 722	35, 256, 855
	投資信託受益証券(評価額)	2, 326, 186, 106	2, 438, 773, 546	2, 323, 405, 254	2, 159, 419, 495	1, 863, 902, 704	1, 895, 327, 018
	未収入金	_	3,000,000	_	36, 000, 000	_	_
(B)	負債	9, 423, 918	22, 908, 164	38, 949, 471	60, 593, 058	14, 574, 841	21, 065, 156
	未払収益分配金	7, 115, 531	7, 071, 906	6, 582, 797	5, 862, 215	5, 442, 089	5, 339, 801
	未払解約金	_	13, 603, 163	30, 290, 486	52, 469, 155	7, 341, 996	13, 892, 829
	未払信託報酬	2, 297, 149	2, 211, 115	2, 044, 265	2, 219, 055	1, 739, 673	1,772,854
	未払利息	94	112	141	90	104	96
	その他未払費用	11, 144	21, 868	31, 782	42, 543	50, 979	59, 576
(C)	純資産総額(A-B)	2, 351, 080, 509	2, 459, 902, 269	2, 336, 011, 603	2, 167, 800, 292	1, 888, 128, 585	1, 909, 518, 717
	元本	2, 371, 843, 826	2, 357, 302, 308	2, 194, 265, 992	1, 954, 071, 785	1, 814, 029, 879	1, 779, 933, 672
	次期繰越損益金	△ 20, 763, 317	102, 599, 961	141, 745, 611	213, 728, 507	74, 098, 706	129, 585, 045
(D)	受益権総口数	2, 371, 843, 826 🗆	2, 357, 302, 308 🗆	2, 194, 265, 992 🗆	1, 954, 071, 785□	1, 814, 029, 879□	1, 779, 933, 672□
	1万口当たり基準価額(C/D)	9, 912円	10, 435円	10, 646円	11, 094円	10, 408円	10, 728円

⁽注) 当ファンドの第28期首元本額は2,356,268,339円、第28~33期中追加設定元本額は290,737,780円、第28~33期中一部解約元本額は867,072,447円です。

⁽注) 1 口当たり純資産額は、第28期0.9912円、第29期1.0435円、第30期1.0646円、第31期1.1094円、第32期1.0408円、第33期1.0728円です。

○損益の状況

		第28期	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期
	項目	2018年12月15日~	2019年1月16日~	2019年2月15日~	2019年3月15日~	2019年4月16日~	2019年5月15日~
		2019年1月15日	2019年2月14日	2019年3月14日	2019年4月15日	2019年5月14日	2019年6月14日
		円	円	円	円	円	円
(A)	配当等収益	8, 875, 275	8, 794, 805	8, 250, 462	7, 413, 569	6, 755, 157	6, 588, 325
	受取配当金	8, 879, 041	8, 797, 523	8, 253, 868	7, 417, 400	6, 758, 297	6, 591, 004
	支払利息	△ 3,766	△ 2,718	△ 3,406	△ 3,831	△ 3,140	\triangle 2,679
(B)	有価証券売買損益	△ 98, 774, 908	122, 545, 755	46, 380, 071	88, 057, 307	△121, 426, 458	55, 358, 585
	売買益	1, 205, 736	124, 582, 129	48, 353, 468	92, 810, 753	3, 274, 552	57, 711, 826
	売買損	△ 99, 980, 644	△ 2,036,374	△ 1,973,397	△ 4,753,446	$\triangle 124,701,010$	\triangle 2, 353, 241
(C)	信託報酬等	Δ 2, 308, 293	Δ 2, 221, 839	△ 2, 054, 179	Δ 2, 229, 816	△ 1, 748, 109	△ 1, 781, 451
(D)	当期損益金(A+B+C)	△ 92, 207, 926	129, 118, 721	52, 576, 354	93, 241, 060	△116, 419, 410	60, 165, 459
(E)	前期繰越損益金	23, 092, 859	△ 74, 611, 592	43, 285, 036	78, 258, 142	149, 287, 396	25, 960, 434
(F)	追加信託差損益金	55, 467, 281	55, 164, 738	52, 467, 018	48, 091, 520	46, 672, 809	48, 798, 953
	(配当等相当額)	(237, 683, 211)	(238, 852, 841)	(225, 434, 038)	(202, 908, 314)	(192, 931, 585)	(194, 634, 358)
	(売買損益相当額)	(△182, 215, 930)	(△183, 688, 103)	$(\triangle 172, 967, 020)$	$(\triangle 154, 816, 794)$	$(\triangle 146, 258, 776)$	$(\triangle 145, 835, 405)$
(G)	計(D+E+F)	△ 13, 647, 786	109, 671, 867	148, 328, 408	219, 590, 722	79, 540, 795	134, 924, 846
(H)	収益分配金	△ 7, 115, 531	Δ 7, 071, 906	△ 6, 582, 797	△ 5, 862, 215	△ 5, 442, 089	Δ 5, 339, 801
	次期繰越損益金(G+H)	△ 20, 763, 317	102, 599, 961	141, 745, 611	213, 728, 507	74, 098, 706	129, 585, 045
	追加信託差損益金	55, 467, 281	55, 164, 738	52, 467, 018	48, 091, 520	46, 672, 809	48, 798, 953
	(配当等相当額)	(237, 683, 211)	(238, 852, 841)	(225, 434, 038)	(202, 908, 314)	(192, 931, 585)	(194, 634, 358)
	(売買損益相当額)	(△182, 215, 930)	(△183, 688, 103)	(△172, 967, 020)	$(\triangle 154, 816, 794)$	$(\triangle 146, 258, 776)$	$(\triangle 145, 835, 405)$
	分配準備積立金	167, 820, 384	165, 830, 215	152, 678, 947	165, 636, 987	148, 852, 355	141, 957, 625
	繰越損益金	△244, 050, 982	△118, 394, 992	△ 63, 400, 354	_	$\triangle 121, 426, 458$	△ 61, 171, 533

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) 損益の状況の中で(0) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) 分配金の計算過程 (2018年12月15日~2019年6月14日) は以下の通りです。

	項目	2018年12月15日~	2019年1月16日~	2019年2月15日~	2019年3月15日~	2019年4月16日~	2019年5月15日~
	頃 日	2019年1月15日	2019年2月14日	2019年3月14日	2019年4月15日	2019年5月14日	2019年6月14日
a.	配当等収益(経費控除後)	6,566,982円	8,645,942円	7, 940, 281円	7, 240, 312円	5,007,048円	6, 398, 779円
b.	有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円	0円	0円	30, 426, 466円	0円	0円
c.	信託約款に定める収益調整金	237, 683, 211円	238, 852, 841円	225, 434, 038円	202, 908, 314円	192, 931, 585円	194, 634, 358円
d.	信託約款に定める分配準備積立金	168, 368, 933円	164, 256, 179円	151, 321, 463円	133, 832, 424円	149, 287, 396円	140, 898, 647円
e.	分配対象収益(a+b+c+d)	412,619,126円	411, 754, 962円	384, 695, 782円	374, 407, 516円	347, 226, 029円	341, 931, 784円
f.	分配対象収益(1万口当たり)	1,739円	1,746円	1,753円	1,916円	1,914円	1,921円
g.	分配金	7, 115, 531円	7,071,906円	6, 582, 797円	5,862,215円	5, 442, 089円	5, 339, 801円
h.	分配金(1万口当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

○分配金のお知らせ

	第28期	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期
1万口当たり分配金(税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

〇お知らせ

該当事項はございません。



◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

∨ ∃	の圧性がは、久の進りです。									
商品分類	追加型投信/	海外/不動産投信								
信託期間	2015年6月9	日から2025年12月28日まで								
運用方針	ている不動産	・ラリアの証券取引所に上場し ・投資信託証券に投資を行うこ 当収入の確保と信託財産の中長 指します。								
	当ファンド	「LM・オーストラリアRE ITマザーファンド」受益証 券を主要投資対象とします。								
主要運用対象	LM・オースト ラリアREIT マザーファンド	オーストラリアの証券取引 所に上場している不動産投 資信託証券を主要投資対象 とします。								
組入制限	せん。	投資割合には、制限を設けまの実質投資割合には、制限を設								
決算日(原則として毎月28日。休業日の場合 分配方針 は翌営業日)に、基準価額水準等を勘案して 収益の分配を行います。										

当報告書に関するお問合わせ先:

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号: 03-5219-5947

LM・オーストラリアREITファンド (適格機関投資家専用)

運用報告書(全体版)

第43期 決算日 2018年12月28日 第44期 決算日 2019年1月28日 第45期 決算日 2019年2月28日 第46期 決算日 2019年3月28日 第47期 決算日 2019年5月7日 第48期 決算日 2019年5月28日

- 受益者のみなさまへ -

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。 さて、「LM・オーストラリアREITファンド(適格 機関投資家専用)」は、2019年5月28日に第48期の決算 を行いましたので、第43期、第44期、第45期、第46期、 第47期、第48期の運用状況と収益分配金をご報告申し 上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

http://www.leggmason.co.jp

〇最近30期の運用実績

	fata.		基	準		価			額	投	資	信	託	純	資	産
決	算	期	(分配落)	税分	込 配	み金	期騰	落	中率	証組	入	比	託券率	総	只	額
			円	77	HL.	田	加馬	谷		//			%		7	百万円
19期	(2016年12月28	3日)	9, 425			35			7.6			(97. 6			0, 171
	(2017年1月30		9, 321			35			△0. 7				97. 5			6, 270
	(2017年2月28		9,500			35			2.3			(98. 0			4, 295
22期	(2017年3月28	3日)	9, 421			35			△0.5			Ç	98. 0			8, 610
23期	(2017年4月28	8目)	9, 521			35			1.4				97. 8			7,618
24期	(2017年5月29	9日)	9, 341			35			△1.5			Ć	98. 0		2	6, 570
25期	(2017年6月28	3日)	9, 437			35			1.4			Ć	97. 1		2	6, 103
26期	(2017年7月28	3日)	9, 495			35			1.0			Ć	96. 6		2	6, 392
27期	(2017年8月28	3日)	9, 254			35			△2.2			Ć	97. 4		2	5, 538
28期	(2017年9月28	3月)	9, 535			35			3.4			Ć	95. 5		2	3, 913
29期	(2017年10月30)目)	9, 583			35			0.9			Ć	97.0		2	3, 209
30期	(2017年11月28	3月)	9, 579			35			0.3			Ć	97. 4		2	1,683
31期	(2017年12月28	3日)	10, 033			35			5. 1			Ć	97.8		2	0, 394
32期	(2018年1月29	月)	9, 680			35			△3. 2			Ć	96. 0		1	8, 832
33期	(2018年2月28	3日)	8, 965			35			△7. 0			Ć	96. 7		1	7, 295
34期	(2018年3月28	3日)	8,600			35			△3. 7			Ć	96.8		1	6, 731
35期	(2018年5月1	月)	8, 982			35			4.8			Ć	97. 3		1	7, 589
36期	(2018年5月28	3日)	9, 299			35			3.9			Ć	98. 2		1	8, 137
37期	(2018年6月28	3日)	9, 251			35			△0.1			Ç	97. 4		1	7, 264
38期	(2018年7月30	月)	9, 436			35			2.4			Ć	96.8		1	7,090
39期	(2018年8月28	3日)	9, 517			35			1.2			Ć	97. 0		1	7,001
40期	(2018年9月28	8目)	9, 619			35			1.4			Ć	93. 1		1	8, 301
41期	(2018年10月29	9日)	8, 972			35			△6.4			Ć	97. 2		1	8, 872
42期	(2018年11月28	8目)	9, 481			35			6.1			Ć	98. 1		2	0, 361
43期	(2018年12月28	3月)	9, 119			35			△3.4			(97. 6		1	9,073
44期	(2019年1月28	3目)	9, 405			35			3.5			Ć	96. 7		1	9, 986
45期	(2019年2月28	3日)	9, 531			35			1.7			Ć	96. 7		2	0, 461
46期	(2019年3月28	8目)	10, 004		·	35			5.3			Ć	98. 5		2	1,034
47期	(2019年5月7	日)	9, 561			35			△4.1			Ć	98.8		1	8, 999
48期	(2019年5月28	3日)	9, 848			35			3.4			Ç	97.4		2	2, 270

⁽注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

⁽注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

⁽注3) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

〇当作成期中の基準価額と市況等の推移

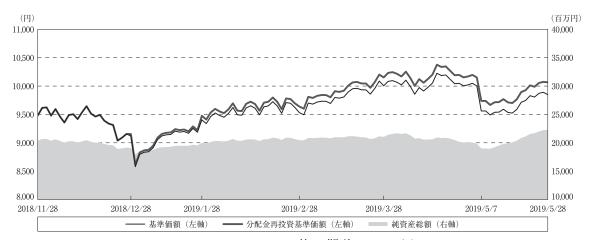
. No.	h-h-	-11- 11	F	П		基	準	価		額	投	資	信	託
決	算	期	年	月	日			騰	落	率	証組	入	比	託券率
				(期 首)			円			%				%
				2018年11月28日			9, 481			_				98. 1
	第43期			11月末			9, 624			1.5				98.0
				(期 末)										
				2018年12月28日			9, 154			$\triangle 3.4$				97.6
				(期 首)										
	答 4 4 世			2018年12月28日			9, 119			_				97.6
	第44期			(期 末)										
				2019年1月28日			9, 440			3.5				96.7
				(期 首)										
				2019年1月28日			9, 405			_				96.7
	第45期			1月末			9, 526			1.3				96.3
				(期 末)										
				2019年2月28日			9, 566			1.7				96. 7
				(期 首)										
	第46期			2019年2月28日			9, 531			_				96. 7
	先40 规			(期 末)										
				2019年3月28日			10, 039			5.3				98. 5
				(期 首)										
				2019年3月28日			10,004			_				98.5
	第47期			3月末			10, 083			0.8				97. 5
	先生7为			4月末			10, 003			△0.0				98. 0
				(期 末)										
				2019年5月7日			9, 596			△4.1				98.8
				(期 首)										
	第48期			2019年5月7日			9, 561			_				98.8
	疗40 剂			(期 末)										
				2019年5月28日			9, 883			3.4				97. 4

⁽注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

⁽注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

作成期間中の基準価額等の推移

(2018年11月29日~2019年5月28日)



第43期首:9,481円

第48期末:9.848円(既払分配金(税込み):210円)

騰 落 率: 6.2% (分配金再投資ベース)

- (注)分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注)分配金再投資基準価額は、作成期首(2018年11月28日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

〇基準価額の主な変動要因

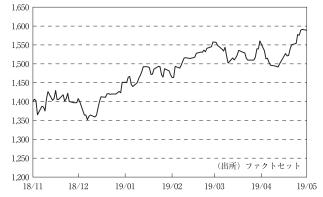
当作成期のパフォーマンス(騰落率)はプラス(分配金再投資ベース)となりました。リート市場の上昇を反映し株式要因がプラスとなりました。一方、為替要因については、豪ドル安・円高を反映しマイナスとなりました。

当作成期のオーストラリアのリート市場は上昇しました。

期の前半は、2018年7-9月期GDP成長率が市場予想を下回り、債券利回りの低下が進んだことなどから、リート市場は底堅く推移しました。その後、米国株式市場の下落などを受けてリート市場は一時下落しましたが、米中貿易協議進展への期待感などから株式市場全体が上昇に転じると反発しました。

期の半ばは、オーストラリア準備銀行 (RBA)が従来の利上げバイアスから中立姿 勢へ変化したと受け止められ、債券利回りが 低下したことなどから、リート市場は堅調に

オーストラリアREIT指数 (S&P/ASX300) の推移



推移しました。その後も、10-12月期GDP成長率が予想を下回ったことなどから、RBAによる利下げ 観測が浮上し、リート市場は堅調に推移しました。

期の後半は、世界経済の減速懸念が後退し債券利回りに上昇圧力がかかったことなどから、リート市場は上値の重い展開となりました。しかし、その後、2019年1-3月期の消費者物価指数(CPI)が予想を下回り、RBAによる利下げ観測が強まったことなどから、リート市場は上昇しました。

当作成期の豪ドル・円相場は豪ドル安・円 高となりました。

期の前半は、債券利回りの低下を受けて、 豪ドルは対円で軟調な展開となりました。そ の後も、世界的な株安を背景にリスク回避の 動きが強まったことから、豪ドル売り・円買 いが強まりました。しかし、米中貿易協議進 展への期待感などから投資家のリスク回避 姿勢が緩むと、豪ドルは反発しました。

期の半ばは、豪ドルは対円で概ね横ばいとなりました。世界的に株式相場が回復し投資家のリスク回避姿勢が緩んだことなどが豪ドルの下支えとなる一方、RBAが従来の利上



げバイアスから中立姿勢へ変化したと受け止められ、市場で利下げ観測が浮上したことなどが上値を抑えました。

期の後半は、世界経済の減速懸念が後退し投資家のリスク回避姿勢が緩んだことなどから、豪ドル買い・円売りが優勢となりました。しかし、その後、2019年1-3月期CPIが予想を下回り、RBAによる利下げ観測が強まったことなどから、豪ドル売り・円買いが優勢となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主に「LM・オーストラリアREITマザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。当作成期においては、収益の成長性とバリュエーションに着目して、銘柄選定を行いました。また、流動性と配当利回りに配慮しながらポートフォリオを構築しました。

分配金

(2018年11月29日~2019年5月28日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有証券の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきました。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

〇分配原資の内訳

(単位:円、1万口当たり・税込み)

	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
		2018年12月29日~ 2019年1月28日				2019年5月8日~ 2019年5月28日
当期分配金	35	35	35	35	35	35
(対基準価額比率)	0.382%	0.371%	0.366%	0.349%	0.365%	0.354%
当期の収益	_	35	19	35	0	3
当期の収益以外	35	_	15	_	34	31
翌期繰越分配対象額	1,559	1,631	1,615	1, 757	1,722	1,691

- (注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

〇今後の運用方針

当ファンドは、オーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、収益の成長性とバリュエーションに着目し、また、流動性と配当利回りに配慮しながら、ポートフォリオの構築を行う方針です。

(a) 信 託 報 団 28 0.295 (a)信託報酬=作成期間の平均基準価額×信託報酬率 (投 信 会 社) (26) (0.268) 委託した資金の運用の対価 (販 売 会 社) (1) (0.005) 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 (受 託 会 社) (2) (0.021) 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価		画項目の概要							第43期~ 金 額					Į	項	
(投信会社) (26) (0.268) 委託した資金の運用の対価 (販売会社) (1) (0.005) 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価								%	円							
(販 売 会 社) (0.005) 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価			光報酬率	価額×信	均基準値	間の平	(a)信託報酬=作成	0. 295	28	酬		報	託		信	(a)
情報提供等の対価						の対価	委託した資金の運用	(0. 268)	(26))	社	会	信	投	(
(受 託 会 社) (2) (0.021) 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価	り	/ドの管理、購入後の	のファン	口座内で	の送付、	重書類		(0.005)	(1))	社	会	売	販	(
			の対価	1図の実行	からの指	言会社	運用財産の管理、技	(0.021)	(2))	社	会	託	受	(
(b) 売 買 委 託 手 数 料 4 0.041 (b)売買委託手数料=作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料	口数	, . , ,					1 / / = / 1 / 1 / 1 / 1	0.041	4	料	数	托 手	委;	買	売	(b)
(投 資 証 券) (4) (0.041)								(0.041)	(4))	券	証	資	投	(
(c) 有 価 証 券 取 引 税 1 0.009 (c) 有価証券取引税=作成期間の有価証券取引税÷作成期間の平均受益権 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金	口数							0.009	1	税	引	券 取	証	価	有	(c)
(投 資 証 券) (1) (0.009)								(0.009)	(1))	券	証	資	投	(
(d) そ の 他 費 用 1 0.012 (d)その他費用=作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数		平均受益権口数	対期間の	費用÷作	その他妻	期間の	(d)その他費用=作	0.012	1	用	費	也) {	0)	そ	(d)
(保 管 費 用) (0.004) 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金送金・資産の移転等に要する費用	金の	E券等の保管及び資金	う有価証	庁等に支払				(0.004)	(0))	用	費	管	保	(
(監 査 費 用) (0) (0.003) 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用		る費用	監査に係	アアンドの	支払うフ	人等に	監査費用は、監査活	(0.003)	(0))	用	費	查	監	(
(印 刷 等 費 用) (0.002) 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付およびが係る費用	届出に	印刷、交付および届	の作成、	法定書類	こ支払う	業者等		(0.002)	(0))	用	等 費	刷(印	(
(業務委託等費用) (0.003) 計理及びこれに付随する業務の委託等の費用				E 等の費用	務の委託	する業	計理及びこれに付随	(0.003)	(0))	費用	托 等	委員	業 務	(
合 計 34 0.357								0. 357	34		計				合	
作成期間の平均基準価額は、9,647円です。								す 。	. 9,647円で	額は	準価額	平均基	間のゴ	成期	作	

- (注1) 作成期間の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出 した結果です。
- (注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- (注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

					第43期~	~第48期			
銘	柄		設	定			解	約	
			数	金	額		数	金	額
			千口		千円		千口		千円
LM・オーストラリアR	EITマザーファンド	3	, 835, 465	4,	482, 850	3	, 351, 073	3,	950, 414

⁽注) 単位未満は切捨て。

〇利害関係人との取引状況等

(2018年11月29日~2019年5月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2018年11月29日~2019年5月28日)

該当事項はございません。

〇自社による当ファンドの設定・解約状況

(2018年11月29日~2019年5月28日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2019年5月28日現在)

親投資信託残高

D.C.	扭	第42	2期末	第48期末				
銘	柄	П	数	П	数	評	価	額
			千口		千口			千円
LM・オーストラリアR	EITマザーファンド		18, 146, 080		18, 630, 472		22	, 356, 566

⁽注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

項	П			第48	期末	
- 現	Ħ	評	価	額	比	率
				千円		%
LM・オーストラリアREIT	`マザーファンド		:	22, 356, 566		99. 9
コール・ローン等、その他				23, 000		0.1
投資信託財産総額			:	22, 379, 566		100.0

- (注1) 金額の単位未満は切捨て。
- (注2) LM・オーストラリアREITマザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(21,720,713千円)の投資信託財産総額(23,064,645千円)に対する比率は94.2%です。
- (注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月28日における邦貨 換算レートは、1オーストラリアドル=75.88円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

	77 D	第43期末	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末
	項目	2018年12月28日現在	2019年1月28日現在	2019年2月28日現在	2019年3月28日現在	2019年5月7日現在	2019年5月28日現在
		H	円	円	円	円	円
(A)	資産	19, 156, 581, 752	20, 071, 143, 736	20, 584, 090, 721	21, 221, 342, 118	19, 168, 696, 243	22, 379, 566, 545
	LM・オーストラリアREITマザーファンド(評価額)	19, 156, 581, 752	20, 071, 143, 736	20, 547, 090, 722	21, 118, 342, 121	19, 082, 480, 359	22, 356, 566, 547
	未収入金	_	_	36, 999, 999	102, 999, 997	86, 215, 884	22, 999, 998
(B)	負債	83, 235, 057	84, 233, 866	122, 694, 524	186, 351, 351	169, 503, 561	109, 290, 808
	未払収益分配金	73, 205, 301	74, 377, 201	75, 135, 652	73, 596, 086	69, 547, 732	79, 145, 294
	未払解約金	_	_	36, 999, 999	102, 999, 997	86, 215, 884	22, 999, 998
	未払信託報酬	9, 787, 090	9, 613, 808	10, 314, 748	9, 514, 300	13, 374, 743	6, 951, 792
	その他未払費用	242, 666	242, 857	244, 125	240, 968	365, 202	193, 724
(C)	純資産総額(A-B)	19, 073, 346, 695	19, 986, 909, 870	20, 461, 396, 197	21, 034, 990, 767	18, 999, 192, 682	22, 270, 275, 737
	元本	20, 915, 800, 498	21, 250, 628, 877	21, 467, 329, 215	21, 027, 453, 416	19, 870, 780, 770	22, 612, 941, 304
	次期繰越損益金	△ 1,842,453,803	△ 1, 263, 719, 007	△ 1,005,933,018	7, 537, 351	△ 871, 588, 088	△ 342, 665, 567
(D)	受益権総口数	20, 915, 800, 498 🗆	21, 250, 628, 877 🗆	21, 467, 329, 215 🗆	21, 027, 453, 416 🗆	19, 870, 780, 770 □	22, 612, 941, 304口
	1万口当たり基準価額(C/D)	9, 119円	9, 405円	9,531円	10,004円	9,561円	9, 848円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額 21,476,300,096円 当作成期中追加設定元本額 4,637,556,753円 当作成期中一部解約元本額 3,500,915,545円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は342,665,567円であります。

〇損益の状況

		第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	項目	2018年11月29日~	2018年12月29日~	2019年1月29日~	2019年3月1日~	2019年3月29日~	2019年5月8日~
		2018年12月28日	2019年1月28日	2019年2月28日	2019年3月28日	2019年5月7日	2019年5月28日
		円	円	円	Ħ	円	円
(A)	有価証券売買損益	△ 673, 271, 513	699, 000, 711	347, 821, 714	1, 063, 534, 113	△ 799, 567, 673	709, 113, 145
	売買益	4, 900, 466	699, 632, 999	356, 890, 833	1, 092, 870, 886	10, 039, 307	713, 547, 317
	売買損	△ 678, 171, 979	△ 632, 288	△ 9,069,119	△ 29, 336, 773	\triangle 809, 606, 980	△ 4,434,172
(B)	信託報酬等	△ 10, 029, 756	Δ 9, 856, 665	△ 10, 558, 873	Δ 9, 755, 268	Δ 13, 739, 945	△ 7, 145, 516
(C)	当期損益金(A+B)	△ 683, 301, 269	689, 144, 046	337, 262, 841	1, 053, 778, 845	Δ 813, 307, 618	701, 967, 629
(D)	前期繰越損益金	695, 276, 908	Δ 61, 186, 311	547, 016, 540	780, 206, 026	1, 614, 540, 087	729, 766, 053
(E)	追加信託差損益金	△1, 781, 224, 141	△1, 817, 299, 541	△1, 815, 076, 747	△1, 752, 851, 434	Δ1, 603, 272, 825	△1, 695, 253, 955
	(配当等相当額)	(1,837,780,463)	(1,891,024,745)	(1,948,734,260)	(1,932,655,281)	(1,877,989,509)	(2, 354, 510, 633)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 3, 619, 004, 604)$	$(\triangle 3, 708, 324, 286)$	$(\triangle 3, 763, 811, 007)$	$(\triangle 3, 685, 506, 715)$	$(\triangle 3, 481, 262, 334)$	$(\triangle 4, 049, 764, 588)$
(F)	計(C+D+E)	△1, 769, 248, 502	△1, 189, 341, 806	△ 930, 797, 366	81, 133, 437	△ 802, 040, 356	△ 263, 520, 273
(G)	収益分配金	Δ 73, 205, 301	△ 74, 377, 201	△ 75, 135, 652	△ 73, 596, 086	△ 69, 547, 732	Δ 79, 145, 294
	次期繰越損益金(F+G)	△1, 842, 453, 803	△1, 263, 719, 007	△1, 005, 933, 018	7, 537, 351	Δ 871, 588, 088	△ 342, 665, 567
	追加信託差損益金	△1, 781, 224, 141	△1, 817, 299, 541	△1, 815, 076, 747	$\triangle 1,752,851,434$	$\triangle 1,603,272,825$	$\triangle 1,695,253,955$
	(配当等相当額)	(1,837,782,381)	(1,894,739,163)	(1,949,390,138)	(1,935,434,747)	(1,878,016,472)	(2, 355, 526, 847)
	(売買損益相当額)	$(\triangle 3, 619, 006, 522)$	$(\triangle 3, 712, 038, 704)$	$(\triangle 3, 764, 466, 885)$	(△3, 688, 286, 181)	$(\triangle 3, 481, 289, 297)$	$(\triangle 4, 050, 780, 802)$
	分配準備積立金	1, 425, 012, 607	1, 572, 202, 184	1, 519, 563, 303	1, 760, 388, 785	1, 545, 463, 530	1, 470, 397, 626
	繰越損益金	△1, 486, 242, 269	△1, 018, 621, 650	△ 710, 419, 574	-	△ 813, 778, 793	△ 117, 809, 238

- (注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を 除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	0	222, 575, 706	41, 138, 914	175, 060, 304	471, 175	8, 132, 032
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	193, 705, 960	0	0
(C) 収 益 調 整 金	1, 837, 782, 381	1, 894, 739, 163	1, 949, 390, 138	1, 935, 434, 747	1, 878, 016, 472	2, 355, 526, 847
(D) 分配準備積立金	1, 498, 217, 908	1, 424, 003, 679	1, 553, 560, 041	1, 465, 218, 607	1, 614, 540, 087	1, 541, 410, 888
分配対象収益額 $(A+B+C+D)$	3, 336, 000, 289	3, 541, 318, 548	3, 544, 089, 093	3, 769, 419, 618	3, 493, 027, 734	3, 905, 069, 767
(1万口当たり収益分配対象額)	(1,594)	(1,666)	(1,650)	(1,792)	(1,757)	(1,726)
収 益 分 配 金	73, 205, 301	74, 377, 201	75, 135, 652	73, 596, 086	69, 547, 732	79, 145, 294
(1万口当たり収益分配金)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)	(35)

〇分配金のお知らせ

	第43期	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期
1万口当たり分配金(税込み)	35円	35円	35円	35円	35円	35円

- ◇分配金をお支払いする場合
 - 分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。
- ◇分配金を再投資する場合
 - お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。
- ◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金(特別分配金)にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。 分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金(特別分配金)、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金 (特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。



LM・オーストラリアREITマザーファンド

運用状況のご報告

第4期 決算日 2019年5月28日

(計算期間: 2018年5月29日~2019年5月28日)

- 受益者のみなさまへ -

法令・諸規則に基づき、「LM・オーストラリアREITマザーファンド」の第4期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商	品	分	類	親投資信託
信	託	期	間	無期限
運	用	方	針	主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に 投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指 します。
主	要 運	用	対 象	オーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券を主要 投資対象とします。
組	入	制	限	1. 株式への投資割合には、制限を設けません。 2. 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

〇設定以来の運用実績

決	算	期	基	準	期騰	落	額 中 率	投証組	資入	信比	託券率	純総	資	産額
(設定日)				円			%				%			百万円
2	015年6月9日	3		10,000			_				_			100
1 期	(2016年5月3	80日)		9, 612			△ 3.9				95.6			12, 032
2期	(2017年5月2	29日)		10, 285			7.0				97.6			26, 685
3 期	(2018年5月2	28日)	•	10, 774			4.8				97.8			18, 214
4 期	(2019年5月2	28日)	•	12,000			11.4				97.0			22, 355

- (注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。
- (注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。
- (注3) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

〇当期中の基準価額と市況等の推移

F	П	П	基	準	征	fi	額	投 証	資	信	託
年	月	目			騰	落	率	組組	入	比	託券率
	(期 首)			円			%				%
	2018年5月28日			10, 774			_				97.8
	5月末			10, 786			0.1				98.3
	6月末			10, 792			0.2				96. 2
	7月末			11, 025			2.3				96.8
	8月末			11, 141			3.4				96.6
	9月末			11, 334			5.2				90.6
	10月末			10, 814			0.4				98. 2
	11月末			11, 438			6.2				98.0
	12月末			10, 885			1.0				97.1
	2019年1月末			11, 419			6.0				96. 3
	2月末			11, 473			6.5				96.3
	3月末			12, 185			13. 1				97.5
	4月末			12, 094			12.3				97.9
	(期 末)										
	2019年5月28日			12,000			11.4				97.0

(注)騰落率は期首比です。

期中の基準価額等の推移

(2018年5月29日~2019年5月28日)



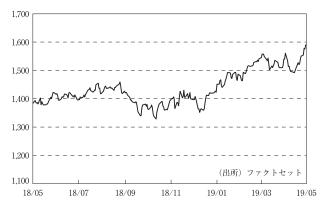
〇基準価額の主な変動要因

当期のパフォーマンス (騰落率) はプラスとなりました。リート市場の上昇を反映し株式要因が プラスとなりました。一方、為替要因については、豪ドル安・円高を反映しマイナスとなりました。 当期のオーストラリアのリート市場は上昇しました。

期の前半は、地政学リスクの再燃などを背景に債券利回りが低下したことなどから、リート市場は強含みとなりました。その後も、オーストラリア準備銀行(RBA)が当面は政策金利を据え置くとの観測を背景に債券利回りの低下が続いたことから、リート市場は上昇傾向となりました。

期の半ばは、米国国債利回りの上昇を受けてオーストラリアの債券利回りが上昇した

オーストラリアREIT指数 (S&P/ASX300) の推移



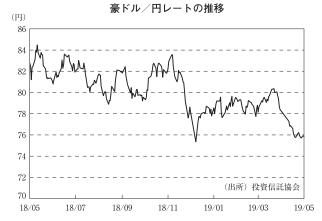
影響などから、リート市場は下落しました。しかし、その後、低調な豪経済指標や世界経済の先行き不透明感を受けて債券利回りが低下したことなどから、リート市場は底堅く推移しました。

期の後半は、RBAが従来の利上げバイアスから中立姿勢へ変化したと受け止められ、債券利回りが低下したことなどから、リート市場は堅調に推移しました。その後も、2018年10-12月期のGDP成長率や2019年1-3月期消費者物価指数 (CPI) が予想を下回ったことなどから、利下げ観測が強まり、リート市場は堅調に推移しました。

当期の豪ドル・円相場は、豪ドル安・円高 となりました。

期の前半は、資源価格の上昇や好調な経済 指標を受け、豪ドルは対円で底堅く推移しま した。しかし、その後、RBAが当面、政策金利 を据え置くとの見方が広がったことや、米中 の貿易摩擦懸念を受けて投資家のリスク回避 姿勢が強まったことなどから、豪ドル売り・ 円買いが優勢となりました。

期の半ばは、債券利回りの上昇などを受け、 豪ドルは対円で底堅く推移しました。しかし、



その後、世界的な株安を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、豪ドルは対円で 大きく下落しました。

期の後半は、世界的に株式相場が反発したことから投資家のリスク回避姿勢が緩み、豪ドルも対

円で反発しました。しかし、その後は、RBAが従来の利上げバイアスから中立姿勢へ変化したと受け止められ、豪ドルは上値の重い展開となりました。当期末にかけては、RBAによる利下げ観測が強まったことなどから、豪ドル売り・円買いが優勢となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にオーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。 当期においては、収益の成長性とバリュエーションに着目して、銘柄選定を行いました。また、流動性と配当利回りに配慮しながらポートフォリオを構築しました。

〇今後の運用方針

当ファンドは、オーストラリアの証券取引所に上場している不動産投資信託証券に投資を行うファンドです。引き続き、市場環境を注視しながら、収益の成長性とバリュエーションに着目し、また、流動性と配当利回りに配慮しながら、ポートフォリオの構築を行う方針です。

項	El .	当	期	項目の概要
坦	<u> </u>	金 額	比 率	供 日 07 似 安
		円	%	
(a) 売 買 🦸	委託 手数料	9	0.076	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料: 期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株	式)	(0)	(0.000)	
(投	資 証 券)	(9)	(0.076)	
(b) 有 価 記	证券 取引税	2	0. 021	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投	資 証 券)	(2)	(0.021)	
(c) そ の	他 費 用	1	0.008	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保	管費用)	(1)	(0.008)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
合	計-	12	0. 105	
期中の平均基準価額は、11,282円です。				

- (注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- (注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

〇売買及び取引の状況

(2018年5月29日~2019年5月28日)

株式

			買	付			売	付	
		株	数	金	額	株	数	金	額
外			百株	千オースト	ラリアドル		百株	千オーストラ	ラリアドル
	オーストラリア		_		_		961		132
玉			(961)		(144)				

- (注1) 金額は受け渡し代金。
- (注2) 単位未満は切り捨て。
- (注3)()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

	銘 柄	買	付	売	付
		口 数	金 額	口 数	金 額
	オーストラリア	百口	千オーストラリアドル	百口	千オーストラリアドル
	APN INDUSTRIA REIT	_	_	_	_
		(17, 074)	(4,373)		
	APN INDUSTRIA REIT	1, 928	526	_	_
		(△ 1,928)	$(\triangle 526)$		
	ARENA REIT	2, 789	745	_	_
		(1,694)	(452)		
	ARENA REIT	1, 694	452	_	_
		(△ 1,694)	(452)		
	AUSTRALIAN UNITY OFFICE FUND	706	191	_	_
	AVENTUS GROUP	11, 571	2, 426	2, 042	464
	BWP TRUST	7, 695	2, 817	2,972	1,021
	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	1,008	279	_	_
		(△ 1,008)	(△ 279)		
	CENTURIA INDUSTRIAL REIT	_	_	_	_
外		(1,008)	(279)		
	CHARTER HALL GROUP	9, 380	6, 860	6,842	6, 126
	CHARTER HALL LONG WALE REIT	_	_	1, 459	644
		(2, 981)	(1, 206)		
	CHARTER HALL LONG WALE REIT	927	374	_	_
		(△ 927)	(△ 374)		
	CHARTER HALL LONG WALE REIT	2, 053	831	_	_
		$(\triangle 2,053)$	(△ 831)		
	CHARTER HALL RETAIL REIT	6, 123	2, 706	563	243
		(4,880)	(2, 201)		
	CHARTER HALL RETAIL REIT	4, 880	2, 201	_	_
国		(△ 4,880)	$(\triangle 2, 201)$		
	DEXUS	5, 032	5, 237	4, 200	4, 790
		(1,062)	(1, 286)		
	DEXUS	1,062	1, 286	_	_
		(△ 1,062)	(△ 1, 286)		
	GDI PROPERTY GROUP	2, 272	301	_	
	GOODMAN GROUP	3, 662	4, 659	1,226	1,524
	GPT GROUP	20, 676	11, 495	11, 095	6, 343
	GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	768	266		
		(△ 768)	(△ 266)		
1	GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	_	_	_	
		(768)	(266)		
1	INDUSTRIA REIT	_	_		_
1		(△ 15, 145)	(△ 3,846)		
1	INVESTA OFFICE FUND	452	250	35, 377	19, 589
	INVESTEC AUSTRALIA PROPERTY	10,609	1, 400	_	_

		銘 柄		買	付			売	付	
			П	数	金	額	П	数	金	額
	オーフ	ストラリア		百日	千オース	トラリアドル		百日	千オースト	ラリアドル
	MII	RVAC GROUP		18,849		4, 299		20, 202		4,614
	NA'	TIONAL STORAGE REIT		6, 403		1,062		_		_
			(△	6, 403)	(∠	1,062)				
	NA'	TIONAL STORAGE REIT		11, 935		2,048		44, 811		7,836
外			(6, 403)	(1,062)				
71	SCI	ENTRE GROUP		18, 321		7, 276		11, 306		4,644
	SHO	OPPING CENTRES AUSTRALASIA		28, 576		7, 269		3, 299		801
			(5, 965)	(1, 383)				
	SHO	OPPING CENTRES AUSTRALASIA		5, 965		1, 383		_		_
			(△	5, 965)	(∠	1, 383)				
	STO	OCKLAND		22, 755		8, 769		11, 313		4, 539
	UN	IBAIL-RODAMCO-WTFIELD-CDI		14, 211		17, 991		1, 963		2,362
			(7, 092)	(10, 116)				
	VIO	CINITY CENTRES		20, 721		5, 523		18, 114		4, 708
	VIV	VA ENERGY REIT		31, 930		8, 150		_		_
玉			(3, 309)	(767)				
	VIV	VA ENERGY REIT LTD		3, 309		767		_		_
			$(\triangle$	3, 309)	(767)				
	WES	STFIELD CORP				_		_		
	Ш							(19, 231)	(17, 039)
		小 計	. 2	278, 277		109, 857		176, 794		70, 254
		\(\frac{1}{2}\).	(7, 092)	(10, 116)		(19, 231)	(17, 039)

- (注1) 金額は受渡し代金。
- (注2) 単位未満は切捨て。
- (注3) () 内は、交換、リインベストメントオプションによる増減分で、上段の数字には含まれておりません。

〇株式売買比率

(2018年5月29日~2019年5月28日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	10,727千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	31,638千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.34

- (注1) (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
- (注2) 単位未満は切捨て。

〇利害関係人との取引状況等

(2018年5月29日~2019年5月28日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細 (2019年5月28日現在)

外国投資信託証券

	期首(前期末)			期末		
銘 柄	口数	口 数	評		比	率
	日 奴	日 奴	外貨建金額	邦貨換算金額	N.	4
(オーストラリア)	百日	百口	千オーストラリアドル	千円		%
BWP TRUST	18, 208	22, 931	8, 553	649, 044		2.9
MIRVAC GROUP	79, 794	78, 440	24, 473	1, 857, 037		8.3
INVESTA OFFICE FUND	34, 925	_	_	_		_
CHARTER HALL RETAIL REIT	19, 602	30, 043	13, 669	1, 037, 275		4.6
ASPEN GROUP	7, 445	7, 445	744	56, 495		0.3
GPT GROUP	31, 030	40,610	24, 284	1, 842, 744		8. 2
STOCKLAND	40, 228	51,670	22, 993	1, 744, 720		7.8
DEXUS	16, 644	18, 539	24, 398	1, 851, 328		8.3
GOODMAN GROUP	5, 480	7, 916	10, 909	827, 775		3. 7
CHARTER HALL GROUP	20, 186	22, 724	24, 019	1, 822, 592		8. 2
GROWTHPOINT PROPERTIES AUSTR	13, 570	14, 338	6, 223	472, 209		2. 1
SHOPPING CENTRES AUSTRALASIA	31, 347	62, 589	16, 461	1, 249, 064		5. 6
ARENA REIT	7, 261	11,746	3, 171	240, 647		1. 1
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	13, 618	14, 627	4, 461	338, 526		1.5
AUSTRALIAN UNITY OFFICE FUND	14, 748	15, 454	4, 280	324, 838		1. 5
CHARTER HALL LONG WALE REIT	12, 452	13, 973	6, 707	508, 957		2. 3
UNIBAIL-RODAMCO-WTFIELD-CDI		19, 340	21, 757	1, 650, 994		7.4
INDUSTRIA REIT	15, 145	_	_	_		_
NATIONAL STORAGE REIT	33, 776	7, 303	1, 263	95, 875		0.4
GDI PROPERTY GROUP	31, 464	33, 736	4, 554	345, 593		1.5
APN INDUSTRIA REIT	_	17, 074	4, 849	367, 953		1.6
INVESTEC AUSTRALIA PROPERTY	40.451	10, 609	1, 400	106, 263		0.5
SCENTRE GROUP	42, 451	49, 466	19, 390	1, 471, 384		6.6
WESTFIELD CORP	19, 231		17.000	1 040 017		-
VICINITY CENTRES AVENTUS GROUP	63, 156	65, 762	17, 690	1, 342, 317		6. 0 2. 4
VIVA ENERGY REIT	21, 885 11, 877	31, 413	7, 130	541, 096		2. 4 4. 2
		47, 118	12, 344	936, 733		4. 2
合 計	605, 532	694, 877	285, 733	21, 681, 471		
コード 銘 柄 数<比 率>	24	24	_	<97.0%>		

⁽注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値で邦貨換算したものです。

⁽注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資信託証券評価額の比率です。

⁽注3) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

項			当	ļ	· ·	末
4	Ħ	評	価	額	比	率
				千円		%
投資証券			:	21, 681, 471		94. 0
コール・ローン等、その他				1, 383, 174		6. 0
投資信託財産総額				23, 064, 645		100.0

- (注1) 金額の単位未満は切捨て。
- (注2) 当期末における外貨建純資産(21,720,713千円)の投資信託財産総額(23,064,645千円)に対する比率は94.2%です。
- (注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月28日における邦貨換算レー トは、1オーストラリアドル=75.88円です。

○特定資産の価格等の調査

(2018年5月29日~2019年5月28日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2019年5月28日現在)

○損益の状況

(2018年5月29日~2019年5月28日)

	項目	当 期 末
	Н	円
(A)	資産	23, 390, 655, 104
	コール・ローン等	1, 382, 942, 628
	投資証券(評価額)	21, 681, 471, 476
	未収入金	326, 241, 000
(B)	負債	1, 034, 981, 556
	未払金	1, 011, 979, 815
	未払解約金	22, 999, 998
	未払利息	1,743
(C)	純資産総額(A-B)	22, 355, 673, 548
	元本	18, 630, 472, 123
	次期繰越損益金	3, 725, 201, 425
(D)	受益権総口数	18, 630, 472, 123 □
	1万口当たり基準価額(C/D)	12,000円
Z 334-5	21 市 1 「	•

<注記事項>

(注1) 元本の状況 期首元本額 16,905,539,138円 期中追加設定元本額 7,524,355,944円 期中一部解約元本額 5,799,422,959円 (注2) 期末における元本の内訳

LM・オーストラリアREITファンド(適格機関投資家専用)

	項目	当 期
		円
(A)	配当等収益	816, 199, 433
	受取配当金	813, 912, 034
	受取利息	2, 551, 616
	支払利息	△ 264, 217
(B)	有価証券売買損益	1, 417, 878, 787
	売買益	3, 326, 171, 691
	売買損	△1, 908, 292, 904
(C)	保管費用等	△ 1, 574, 701
(D)	当期損益金(A+B+C)	2, 232, 503, 519
(E)	前期繰越損益金	1, 308, 586, 686
(F)	追加信託差損益金	1, 029, 944, 079
(G)	解約差損益金	△ 845, 832, 859
(H)	計(D+E+F+G)	3, 725, 201, 425
	次期繰越損益金(H)	3, 725, 201, 425

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えに よるものを含みます。
- (注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の 追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差 額分をいいます。
- (注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の 際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

18,630,472,123円

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/債券				
信託期間	信託期間は2010年6月14日から無期限です。				
運用方針	主として、「短期金融資産 マザーファンド」の受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。				
主要運用対象	FOFs用 短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)	下記のマザーファンド受益証券 を主要投資対象とします。			
	短期金融資産 マザーファンド	わが国の短期金融資産等を主要 投資対象とします。			
組入制限	FOFs用 短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)	外貨建資産への投資は行いませ ん。			
	短期金融資産 マザーファンド	外貨建資産への投資は行いませ ん。			
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針にもとづき、分配を行います。 (1) 分配対象額の範囲経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。 (2) 分配対象額についての分配方針委託者が、基準価額水準、市況動向等を考慮して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。				

FOFs用短期金融資産ファンド (適格機関投資家専用)

運用報告書(全体版)

第8期 (決算日 2018年9月25日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。 さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いました ので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。 今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあ げます。

お問い合わせ先

フリーダイヤル:0120-668001 (受付時間は営業日の午前9時~午後5時です。)

PCサイト http://www.smtam.jp/ スマートフォンサイト http://s.smtam.jp/

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

	基	準 価	額	債 券	債券先物	純資総	資 産
决 算 期	(分配落)	税 込分配金	期中騰落率	組入比率	比率		資 産 額
	円	円	%	%	%		百万円
第4期(2014年9月25日)	9, 984	0	△0.0	97.0	_		11
第5期(2015年9月25日)	9, 975	0	△0.1	57.8	_		2
第6期(2016年9月26日)	9, 962	0	△0.1	35. 9	_		4
第7期(2017年9月25日)	9, 941	0	△0.2	3. 9	_		6
第8期(2018年9月25日)	9, 920	0	△0.2	3. 7	_		9

⁽注1)基準価額の騰落率は分配金込みです。

当期中の基準価額の推移

年 月 日	基準	価 額 騰 落 率	債 券 組入比率	債券先物比 率
(当 期 首)	円	%	%	%
2017年 9月25日	9, 941	_	3.9	
9月末	9, 941	0.0	3.9	_
10月末	9, 939	△0.0	2.9	_
11月末	9, 937	△0.0	1.8	_
12月末	9, 936	△0.1	1.8	_
2018年 1月末	9, 934	△0. 1	1.8	_
2月末	9, 933	△0.1	1.7	_
3月末	9, 929	△0. 1	3.8	_
4月末	9, 928	△0.1	1. 1	_
5月末	9, 926	△0.2	1. 1	_
6月末	9, 924	△0.2	1. 1	_
7月末	9, 922	△0.2	1. 1	_
8月末	9, 921	△0.2	1. 1	_
(当 期 末) 2018年 9月25日	9, 920	△0. 2	3. 7	_

⁽注1)期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

⁽注2)当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

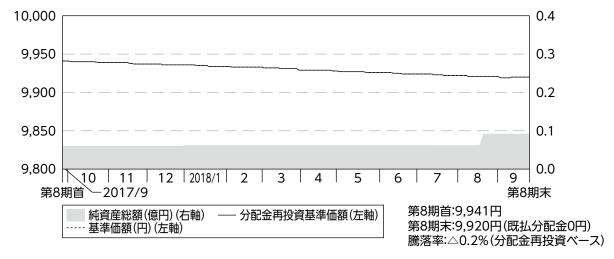
⁽注3)債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

⁽注2)当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

⁽注3)債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

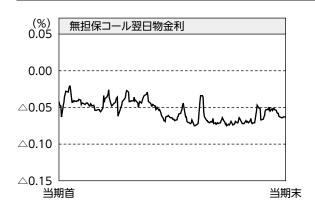


- (注1)分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2)分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3)分配金再投資基準価額は、2017年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.08~△0.02%近辺で推移しました。このような中、国債と比較してより利回りの高い非国債セクターの短期債の組み入れやコールローン等の比率を高めましたが、信託報酬などのコスト要因により基準価額は小幅に下落しました。

投資環境



日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」 政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に △0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.08~ △0.02%近辺で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

主要投資対象である「短期金融資産マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れ、これを維持しました。

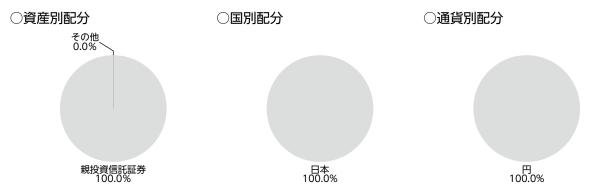
【「短期金融資産 マザーファンド」の運用経過】

日銀の金融緩和継続により短期国債のマイナス金利が常態化する中、国債より利回りの高い非国債セクターの 短期債を組み入れました。ファンドとしては、コールローン等の比率を高めた運用を行い、市場運用ができない資金 は受託銀行の金銭信託へ預け入れました。

○組入ファンド

	当期末
	2018年9月25日
短期金融資産 マザーファンド	100.0%
その他	0.0%
組入ファンド数	1

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。



(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用の基本方針に適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を特定しておりません。

分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきました。 なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

	項目		第8期
			2017年9月26日~2018年9月25日
当	期分配金	(円)	_
	(対基準価額比率)	(%)	(-)
	当期の収益	(円)	_
	当期の収益以外	(円)	_
翌	期繰越分配対象額	(円)	483

- (注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。
- (注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
- (注3)-印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

主として、短期金融資産マザーファンドの受益証券への投資を通じて、わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行います。

1万口当たりの費用明細

	当	 期	
項目	(2017年9月26日~	~2018年9月25日)	項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	14円	0.140%	(a)信託報酬=[期中の平均基準価額]×信託報酬率
			期中の平均基準価額は9,930円です。
			信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。
(投信会社)	(11)	(0.108)	委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価
(販売会社)	(1)	(0.011)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	_	_	(b)売買委託手数料= <u>[期中の売買委託手数料]</u> ×10,000
(株式)	(-)	(-)	
(新株予約権証券)	(-)	(-)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払
(オプション証券等)	(-)	(-)	う手数料
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(c) 有価証券取引税	_	_	(c)有価証券取引税= <u>[期中の有価証券取引税]</u> [期中の平均受益権口数] ×10,000
(株式)	(-)	(-)	[期中の平均受益権口数] へ10,000
(新株予約権証券)	(-)	(-)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関す
(オプション証券等)	(-)	(-)	る税金
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(d) その他費用	0	0.005	(d)その他費用= <u>[期中のその他費用]</u> ×10,000
(保管費用)	(-)	(-)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.002)	その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合計	14	0.145	

⁽注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。 なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

⁽注2)各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

⁽注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

		当					期	
		設		定		解		約
	П	数	金	額	П	数	金	額
		千口		千円		千口		千円
短期金融資産 マザーファンド		3, 105		3, 148		8		8

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

			当			期	
区	分	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D/C
金 銭	信 託	百万円 0.019871	百万円 0.019871	% 100. 0	百万円 0.019871	百万円 0.019871	% 100. 0
コール	・ローン	1	0. 304786	30. 5	1	0. 304112	30. 4

⁽注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<短期金融資産 マザーファンド>

		当			期	
区 分	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況 D	D/C
金銭信託	百万円 103,141	百万円 103,141	% 100. 0	百万円 103, 141	百万円 103, 141	% 100. 0
コール・ローン	4, 879, 181	1, 112, 377	22. 8	4, 878, 729	1, 112, 130	22.8

[〈]平均保有割合 0.0%〉

⁽注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

⁽注2) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

[※] 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	当期首(前期末)	当	期末
	口数	口数	評 価 額
	千口	千口	千円
短期金融資産 マザーファンド	5, 988	9, 085	9, 210

⁽注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、8,059,144千口です。

投資信託財産の構成

項	П		当	期		末
———- 填	目	評	価	額	比	率
				千円		%
短期金融資産マザーフ	アンド			9, 210		99. 9
コール・ローン等、	その他			10		0. 1
投 資 信 託 財 産	総額			9, 220		100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目		当 期 末 2018年9月25日現在
(A) 資	産	9, 220, 056円
コール・ロー	ン等	9, 285
短期金融資産 マザーファント	・(評価額)	9, 210, 735
未 収 入	金	36
(B) 負	債	4, 862
未 払 信 託	報酬	4, 715
その他未払	費用	147
(C)純 資 産 総 額	(A-B)	9, 215, 194
元	本	9, 289, 891
次期繰越損	益 金	$\triangle 74,697$
(D) 受 益 権 総 [コ 数	9, 289, 891□
1万口当たり基準価額	(C/D)	9, 920円

■損益の状況

項	目	当 期 自 2017年9月26日 至 2018年9月25日
(A)有 価 証 券 売	見 損 益	△4, 989円
売 買	損	△4, 989
(B)信 託 報	酬等	△9, 069
(C)当 期 損 ž	益 金(A+B)	△14, 058
(D)前 期 繰 越	損 益 金	△20, 040
(E)追 加 信 託 差	負益金	△40, 599
(配 当 等	相 当 額)	(353, 075)
(売 買 損 益	相当額)	$(\triangle 393, 674)$
(F) 計	(C+D+E)	△74, 697
(G) 収 益 分	配 金	0
次期繰越損	益 金(F+G)	△74, 697
追加信託	差損益金	△40, 599
(配 当 等	相 当 額)	(353, 010)
(売 買 損 益	相当額)	$(\triangle 393, 609)$
分配準備	積 立 金	95, 831
繰 越 損	益金	△129, 929

- (注1)(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2)(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて 表示しています。
- (注3)(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は6,115,034円、期中追加設定元本額は3,174,857円、期中一部解約元本額は0円です。 ※分配金の計算過程

項	目	当	期
(A) 配当等収益額(費用控除後)			一円
(B) 有価証券売買等損益額(費用招	空除後・繰越欠損金補填後)		一円
(C) 収益調整金額			353, 010円
(D) 分配準備積立金額			95, 831円
(E) 分配対象収益額(A+B+C+D)			448, 841円
(F) 期末残存口数			9, 289, 891 □
(G) 収益分配対象額(1万口当たり)	$(E/F \times 10,000)$		483円
(H) 分配金額(1万口当たり)			一円
(I) 収益分配金金額(F×H/10,000))		一円

お知らせ

該当事項はありません。

短期金融資産 マザーファンド

運用報告書

第11期(決算日 2018年9月25日)

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2007年9月26日から無期限です。
運用方針	わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。以下同じ。)を中心 に投資を行い、安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の短期金融資産等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申しあげます。

三井住友トラスト:アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決 算 期	基準	価 額 期 中 騰 落 率	参 考	指数 期 中騰落率	債 券 組入比率	債券先物 比 率	純 資 産 総 額
	円	%		%	%	%	百万円
第 7期(2014年9月25日)	10, 145	0.1	10, 108	0.1	97.0	_	7, 100
第 8期(2015年9月25日)	10, 151	0. 1	10, 115	0. 1	57.8	_	7, 434
第 9期(2016年9月26日)	10, 153	0.0	10, 116	0.0	36. 0	_	7, 659
第10期(2017年9月25日)	10, 146	△0.1	10, 111	△0.0	3. 9	_	7, 717
第11期(2018年9月25日)	10, 138	△0.1	10, 106	△0.1	3. 7	_	8, 170

⁽注)債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準	価 額 騰 落 率	参考	指数騰落率	债 券 組入比率	债券先物比 率
(当期首)	円	%		%	%	%
2017年 9月25日	10, 146	_	10, 111	_	3. 9	_
9月末	10, 146	0.0	10, 111	△0.0	3. 9	_
10月末	10, 145	△0.0	10, 111	△0.0	2.9	_
11月末	10, 144	△0.0	10, 110	△0.0	1.8	_
12月末	10, 144	△0.0	10, 110	△0.0	1.8	_
2018年 1月末	10, 143	△0.0	10, 110	△0.0	1.8	_
2月末	10, 143	△0.0	10, 109	△0.0	1. 7	_
3月末	10, 141	△0.0	10, 109	△0.0	3.8	_
4月末	10, 141	△0.0	10, 108	△0.0	1. 1	_
5月末	10, 140	△0. 1	10, 108	△0.0	1. 1	_
6月末	10, 139	△0. 1	10, 107	△0.0	1. 1	_
7月末	10, 138	△0. 1	10, 106	△0.0	1. 1	_
8月末	10, 138	△0.1	10, 106	△0.1	1. 1	_
(当 期 末) 2018年 9月25日	10, 138	△0.1	10, 106	△0.1	3. 7	

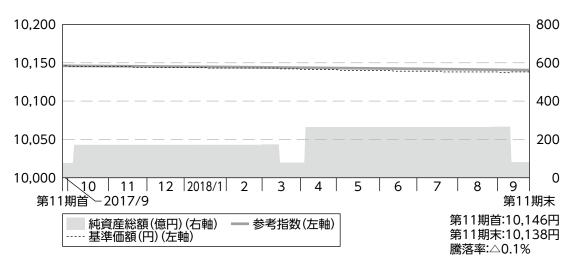
⁽注1)騰落率は期首比です。

参考指数は、無担保コール翌日物金利の累積投資収益率で、設定日を10,000として指数化しております。

⁽注2)債券先物比率は「買建比率-売建比率」で算出しております。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

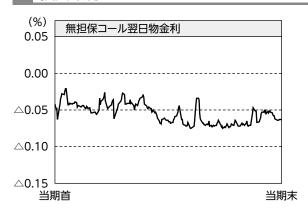


(注)参考指数は、2017年9月25日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に△0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.08~△0.02%近辺で推移しました。このような中、国債と比較してより利回りの高い非国債セクターの短期債の組み入れやコールローン等の比率を高めることにより、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

投資環境



日銀による「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」 政策が継続され、引き続き良好な国債需給環境が継続したことから、当期の短期国債利回りは概ねマイナス圏で推移しました。また、日銀は当座預金の一部に △0.1%のマイナス金利を適用する方針を維持したことから、無担保コール翌日物金利は概ね△0.08~ △0.02%近辺で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

日銀の金融緩和継続により短期国債のマイナス金利が常態化する中、国債より利回りの高い非国債セクターの 短期債を組み入れました。ファンドとしては、コールローン等の比率を高めた運用を行い、市場運用ができない資金 は受託銀行の金銭信託へ預け入れました。

当ファンドの組入資産の内容

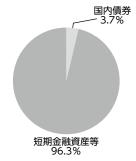
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国·地域	組入比率
1	第316回中国電力株式会社社債	日本	1.2%
2	第424回中部電力株式会社社債	日本	1.2%
3	第358回中国電力株式会社社債	日本	1.2%
4		_	_
5		_	_
6		_	_

順位	銘柄名	国·地域	組入比率
7		_	_
8		_	_
9		_	_
10		_	_
	組入銘柄数	3	

(注)組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○資産別配分







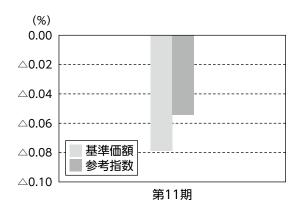




(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。 以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

わが国の短期金融資産等(短期公社債および短期金融商品を含みます。)を中心に投資を行い、わが国の無担保 コール翌日物金利の累積投資収益率を上回る運用成果をめざします。

1万口当たりの費用明細

	当	======================================	
項目	(2017年9月26日~		項目の概要
—————————————————————————————————————	金額	比率	
(a) 売買委託手数料	一円	——————————————————————————————————————	「押中の主要を託毛粉料」
(株式)	(-)		(a)売買委託手数料= <u>[期中の売買委託手数料]</u> [期中の平均受益権口数]×10,000
	` ′	(-)	一一
(新株予約権証券)	(-)	(-)	元貞安乱十数件は、有価証分等の元貝の原、元貝仲川人に又払 う手数料
(オプション証券等)	(-)	(-)	71 321-1
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(商品)	(-)	(-)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(b) 有価証券取引税	_	_	(b)有価証券取引税= <u>[期中の有価証券取引税]</u> [期中の平均受益権口数]×10,000
(株式)	(-)	(-)	[期中の平均受益権口数] へ10,000
(新株予約権証券)	(-)	(-)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関す
(オプション証券等)	(-)	(-)	る税金
(新株予約権付社債(転換社債))	(-)	(-)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(-)	(-)	
(c) その他費用	0	0.003	(c)その他費用= <u>[期中のその他費用]</u> ×10,000 [期中の平均受益権口数]
(保管費用)	(-)	(-)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保
			管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(-)	(-)	監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.003)	その他は、金銭信託預入に係る手数料等
合計	0	0.003	

⁽注1)期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。 (注2)各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

⁽注3) 「比率 | 欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(10.141円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

			当			期	
		買	付	額	売	付	額
玉				千円			千円
内	社債券(投資法人債券を含む)			306, 087			(300, 000)

- (注1)金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)
- (注2)()内は償還による減少分です。
- (注3)社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

利害関係人*との取引状況等

■利害関係人との取引状況

			当		期				
<u>X</u>	分	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	利害関係人 取引状況B <u>B</u>		売付額等 C うち利害関係人 <u>D</u> との取引状況 C			
金 銭	信 託	百万円 103, 141	百万円 103, 141	% 100. 0	百万円 103, 141	百万円 103, 141	% 100. 0		
コール	ローン	4, 879, 181	1, 112, 377	22. 8	4, 878, 729	1, 112, 130	22. 8		

⁽注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

短期金融資産 マザーファンド -第11期-

組入資産の明細

<国内(邦貨建)公社債>

(A)債券種類別開示

	(4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4)								
			当		期末				
区	分	額面金額	評価額	如 7	うちBB格以	残 存 期	用 間 別 組	入比率	
	額		計 川 領			5年以上	2年以上	2年未満	
		千円	千円	%	%	%	%	%	
普 通 社 (含む投資)	. 債 券 法人債券)	300, 000 (300, 000)	300, 610 (300, 610)	3. 7 (3. 7)	— (—)	— (—)	— (—)	3. 7 (3. 7)	
合	計	300, 000 (300, 000)	300, 610 (300, 610)	3. 7 (3. 7)	— (-)	— (—)	(-)	3. 7 (3. 7)	

⁽注1)組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(B) 個別銘柄開示

当	期	末
銘 柄 名	利 率 額 面 金 額 (%) (千円)	評 価 額 償還年月日
普通社債券(含む投資法人債券)		
第424回中部電力株式会社社債	2.0 100,000	100, 306 2018/11/22
第316回中国電力株式会社社債	2. 075 100, 000	100, 167 2018/10/25
第358回中国電力株式会社社債	1. 702 100, 000	100, 137 2018/10/25
合 計	300,000	300, 610

⁽注2)()内は非上場債で内書きです。

⁽注3)評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

投資信託財産の構成

	項							н			当	期		末
	快							目		評	価	額	比	率
												千円		%
公				社					債		3	00, 610		3. 7
コ	ール	•	口 -	- ン	∕ <u></u>	争 、	そ	の	他		7, 8	69, 434		96. 3
投	資	信	託		財	産	糸	念	額		8, 1	70, 044		100.0

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項		目		当 期 末 2018年9月25日現在				
(A) 資			産	8, 170, 044, 750円				
コー	ル・ロ	· - ン	等	7, 867, 177, 742				
公	社	債(評価	額)	300, 610, 000				
未	収	利	息	2, 257, 008				
(B) 負			債	28, 432				
未	払 解	約	金	10, 036				
未	払	利	息	17, 997				
その	他 未	払 費	用	399				
(C)純 資	産 総	額(A	-B)	8, 170, 016, 318				
元			本	8, 059, 144, 217				
次其	用繰越	損 益	金	110, 872, 101				
(D) 受 益	権総		数	8, 059, 144, 217□				
1万口当	4たり基準	1万口当たり基準価額(C/D)						

■損益の状況

■1矢皿でク	17 (7) (1			
項		目		当 期 自 2017年9月26日 至 2018年9月25日
(A) 配	当 等	収	益	△8, 436, 303円
受	取	利	息	6, 437, 515
支	払	利	息	△14, 873, 818
(B)有 価	証 券 売	買損	益	△6, 423, 000
売	買		損	△6, 423, 000
(C) そ (の他	費	用	△598, 985
(D) 当 期	損益	金(A+B	+C)	△15, 458, 288
(E)前 期	繰 越	損 益	金	110, 791, 492
(F)追 加	信託差	損 益	金	399, 859, 490
(G)解 約	〕差損	益	金	△384, 320, 593
(H)	計	(D+E+F	+G)	110, 872, 101
次 期	繰 越 損	益 金	(H)	110, 872, 101
	== 1/4 -== m 1/4 -			

- (注1)(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注2)(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注3)(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

短期金融資産 マザーファンド -第11期-

〈注記事項〉

※当ファンドの期首元本額は7,606,795,223円、期中追加設定元本額は28,094,666,115円、期中一部解約元本額は27,642,317,121円です。 ※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

※ヨノノノ 「で1X員内家とりる1X員旧記の日朔木几本領は500世り	C 9 o
バランスG(25)VA(適格機関投資家専用)	6,760,615,573円
DCターゲット・イヤー ファンド2025	1, 181, 560, 830円
DCターゲット・イヤー ファンド2035	63, 921, 374円
DCターゲット・イヤー ファンド2045	30,013,504円
ブラジル高配当株オープン(毎月決算型)	9,880,568円
F0Fs用短期金融資産ファンド(適格機関投資家専用)	9, 085, 358円
ブラジル国債ファンド(毎月分配型)	2, 120, 953円
米国成長株式ファンド	493, 486円
グローバルCBファンド・ブラジルレアルコース(毎月分配型)	345,772円
アメリカ高配当株オープン(毎月決算型)	296,510円
グローバルCBファンド・豪ドルコース(毎月分配型)	163, 107円
ブラジル国債ファンド(年2回決算型)	140,627円
グローバルCBファンド・米ドルコース(毎月分配型)	128, 472円
アメリカ高配当株オープン(年2回決算型)	98, 901円
TCAグローバル・キャピタルファンド(毎月決算型)	98,805円
グローバルCBファンド・資源国通貨コース(毎月分配型)	63, 307円
グローバルCBファンド・円コース(毎月分配型)	51,066円
DCターゲット・イヤー ファンド2055	38, 958円
グローバルCBファンド・南アフリカランドコース(毎月分配型)	11,222円
SLI GARSファンド(SMA専用)	9,874円
グローバルCBファンド・豪ドルコース(年1回決算型)	992円
グローバルCBファンド・南アフリカランドコース(年1回決算型)	992円
グローバルCBファンド・資源国通貨コース(年1回決算型)	992円
グローバルCBファンド・円コース(年1回決算型)	992円
グローバルCBファンド・ブラジルレアルコース(年1回決算型)	992円
グローバルCBファンド・米ドルコース(年1回決算型)	990円

お知らせ

該当事項はありません。